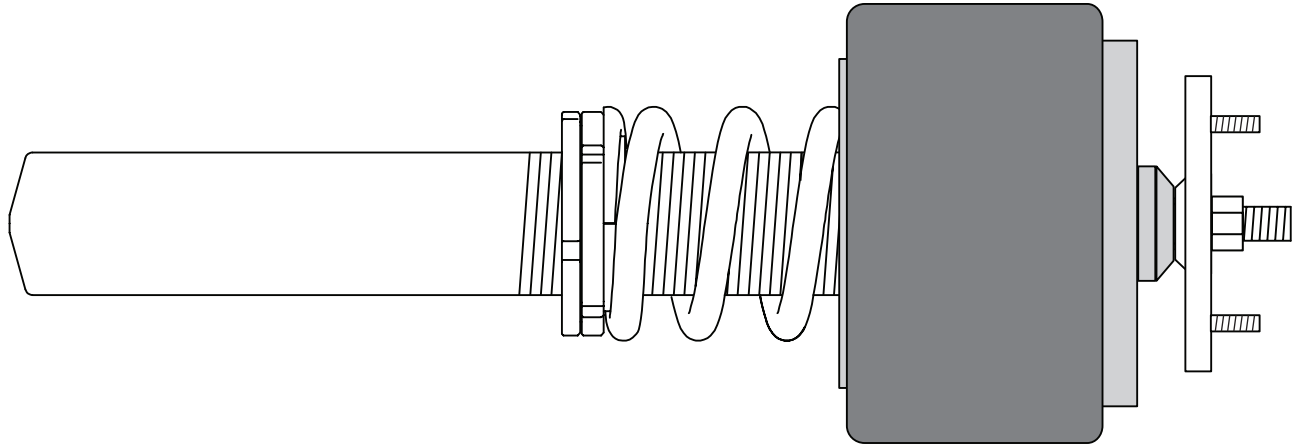




Coilover Lift System Intallation Manual

Hybridair JAPAN



HYBRIDair

IMPORTANT

本製品を取り付けの際はプロショップ、及び専門店にて取付けを実施してください。

本取扱説明書に従わずに作業を行い、本製品及びサスペンションまたは車両の損傷につながった場合は保証の対象になりません。弊社お呼び弊社代理店、販売店は不適切なもしくは加工改造をした取り付けによる損傷や故障、事故には責任を負いません。弊社では本製品が原因で、お客様又は第三者の大切な身体及び財産を傷つけることになったとしても一切の責任は負いかねます。以上のことを良くご理解いただいた上で本製品をご使用ください。

交換作業の前に、サスペンション周辺のパーツをすべて検査し、正常に稼働する事を確認してください。車両からサスペンションキットを外し、検査してください。ブッシュ、タイロッド、ハブ、ベアリング、アッパーマウント、スタビリンク、ホイール、タイヤなども同様に検査してください。過度の摩耗が見られる場合は取り替えてください。

ショックのロッドに欠けやサビがある場合は、HYBRIDair エアバッグ内部を損傷させる可能性がございますので、交換してください。ホースの取り回し方法によってはサーモスリーブ等の熱対策が必要になりますので装着前にご確認をお願い致します。

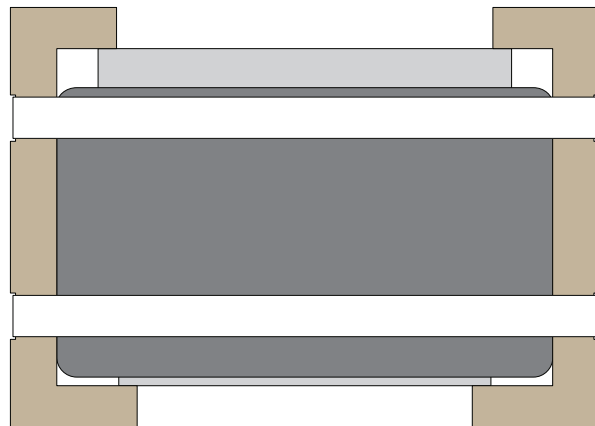
STEP1

構成部品が全て揃っているか確認してください。

- 2x HYBRIDair ベースユニット (エアバッグ)
- 1x 取り付け用センタリングコーン (専用工具)
- 2x 6.35mm テーパースペーサー (大)
- 2x 6.35mm テーパースペーサー (小)
- 2x 1.59mm シム
- 2x 3.18mm シム
- 2x 6.35mm シム
- 2x 1.27mm シム

出荷時のバンドと木製のブラケットはアブソーバーに組み込んだ後に外しますので組み込む前に外さないでください。

HYBRIDair



- 2x HYBRIDair ベースユニット (エアバッグ)
(以下、本説明書内では「ベースユニット」という)



1x 取り付け用センタリングコーン(専用工具)



2x 6.35mm テーパースペーサー(大)



2x 6.35mm テーパースペーサー(小)



2x 1.59mm シム



2x 3.18mm シム



2x 6.35mm シム



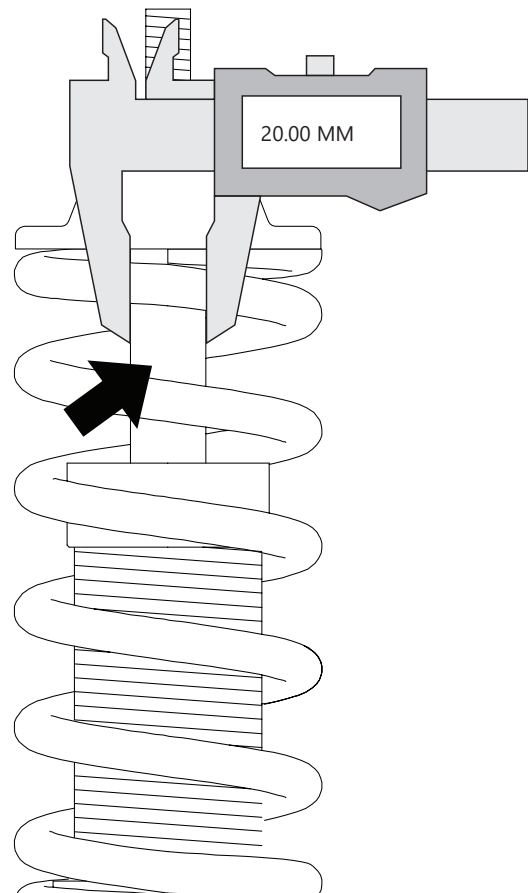
2x 1.27mm シム

STEP2

お手元のサスペンションキットのショックアブソーバーロッド径を測り、サイズ適合に間違いが無いか確認してください。

STEP3

車両からサスペンションキットを外してください。



HYBRIDair

STEP4

スプリングシート、ベアリング、ワッシャー、ブッシュ、アッパーマウントを含むスプリング上部のパーツを全て外してください。

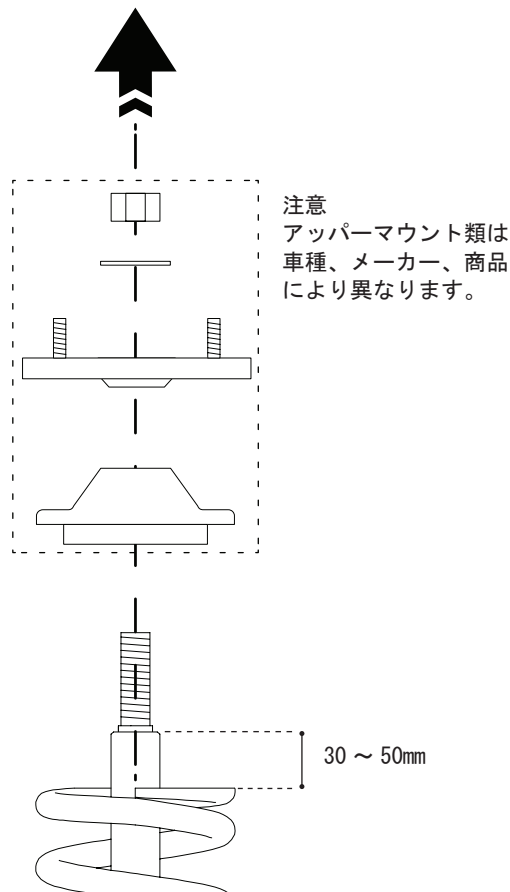
外す順番に注意してください。

STEP5

ロッドがスプリングより 30 ~ 50mm 程見えていると、ベースユニットの取り付けが容易になります。※右図参照

スプリングシートとロックシートの位置を可能な限りサスペンションキット下部に調整してください。または上記の位置まで調整してください。

Coilover Lift System Installation Manual



STEP6

ロッドのボルト部分に取り付け用センタリングコーンを設置してください。
このセンタリングコーンを設置する事でベースユニットがロッド上を滑るので、シールがスムーズに動きます。

ボルト径の違いによりセンタリングコーンが緩い場合、コーンが中央に、またしっかりと固定されるようにボルトにマスキングテープを巻いてください。

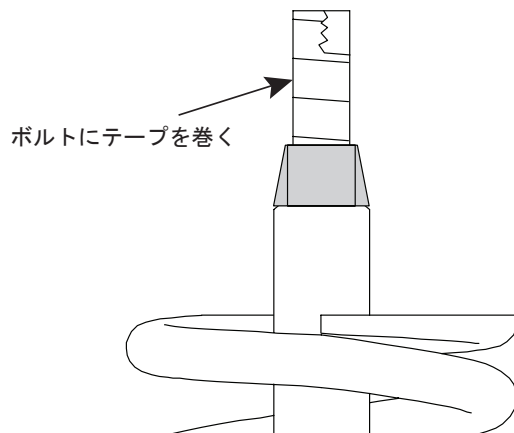
テープが必要無い場合はこちらは必須ではございません。

取り付け後にテープはすべて取り除きます。

重要

センタリングコーンが適切に取り付けられていない場合、ベースユニット内部のシールに損傷を与える場合がありますのでご注意ください。

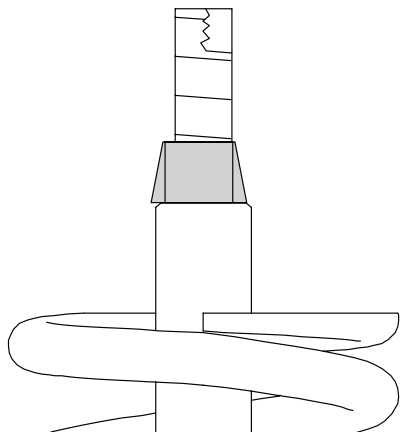
中心をしっかり確認する



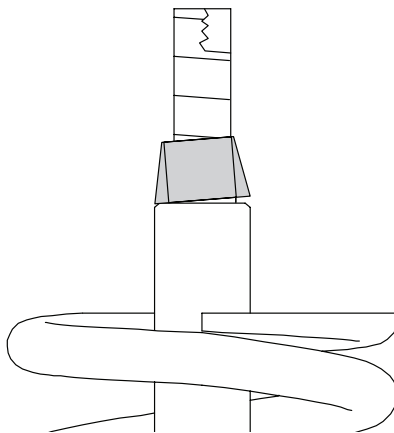
HYBRIDair



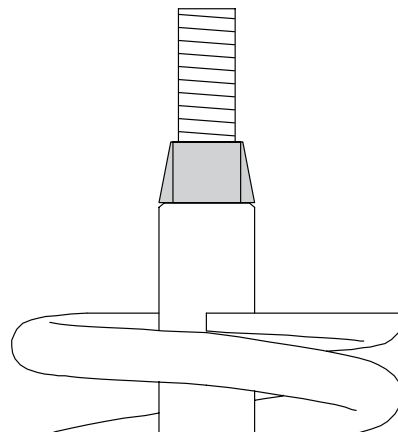
中心がずれている



傾いている



テープを巻いていない



STEP7

センタリングコーンとロッドの上部を軽くグリスアップします。

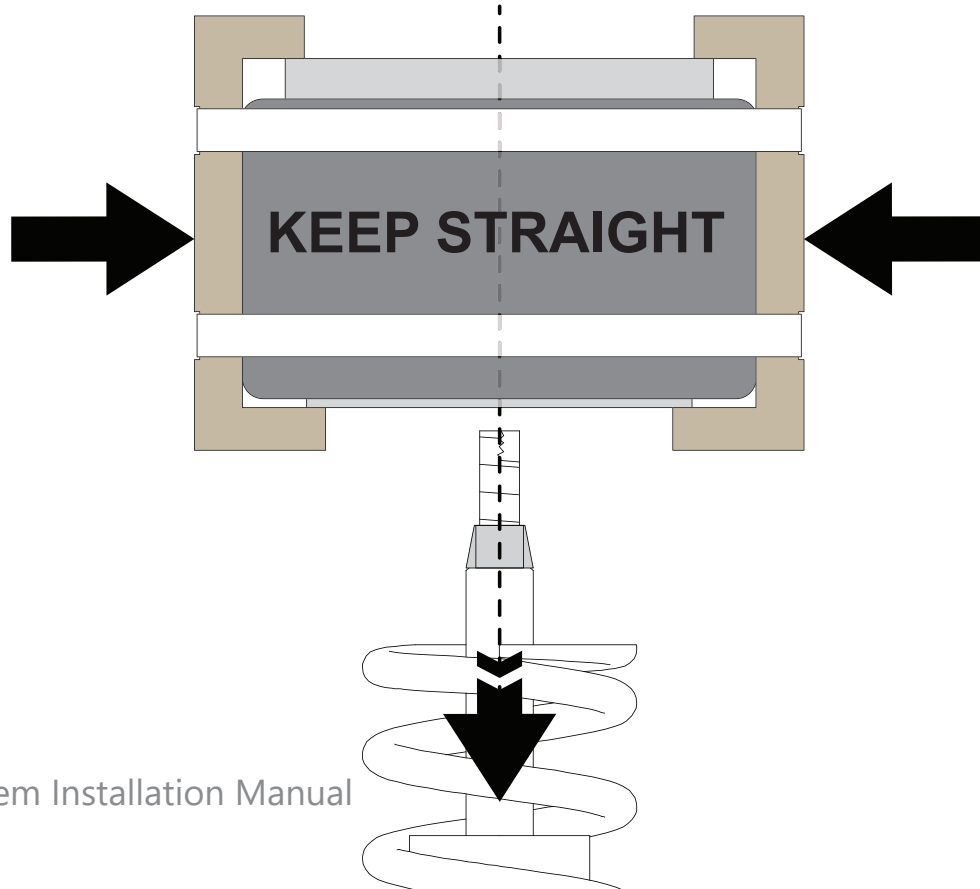
STEP8

ゆっくり注意ながら、ベースユニットをロッドのボルトに通し、センタリングコーンまで降ろしていきます。
その際、内部シールを傷つけないように細心の注意を払って、ベースユニットをロッドの中央、また垂直に保ってください。

ベースユニットがセンタリングコーンに接触したらそのまま慎重にロッドを通してください。
丁寧かつ正確に、ロッドにベースユニットを通してください。
取り付け中にうまく通らない場合、一度ショックからベースユニットを外しセンタリングコーンが動いていないか確認してください。

センタリングコーンに無理に力を入れて通そうとすると破損の原因になります。

HYBRIDair



STEP9

センタリングコーンとボルトのテーブをはがしてください。
センタリングコーンは必ず保管してください。

STEP10

アッパーマウントを組み込む前に、
元のスプリングシートの厚みに合わせてシムを組み合わせます。

元々がフラット（オフセット0）のスプリングシートであればテーパースペーサーやシムは不要です。

その他の場合は、元のスプリングシートの厚みと同じサイズになるように、
6.35mmのテーパースペーサーとシムを組み合わせて使用してください。

HYBRIDair

NOTE

アッパーマウントやベアリングがスペーサー（大）と干渉する場合、テーパースペーサー（大）と（小）を組み合わせて使用してください。



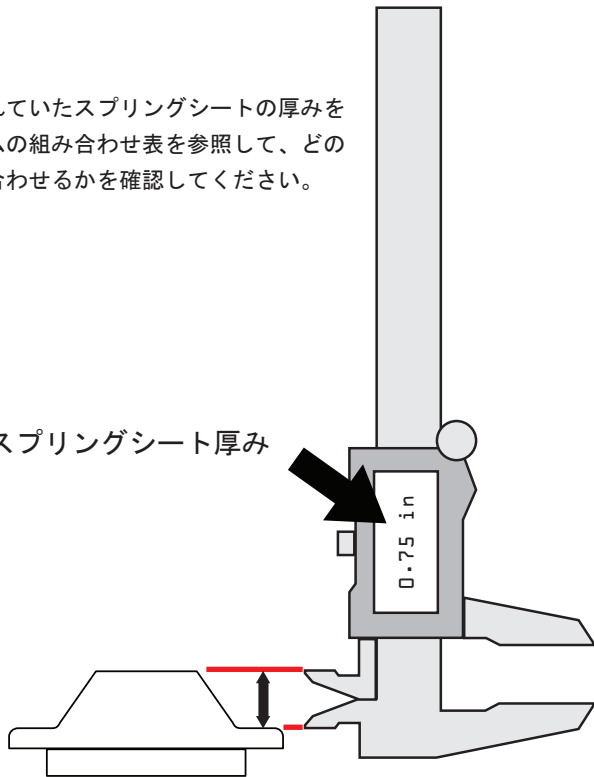
テーパースペーサー（大）



テーパースペーサー（小）

元々装着されていたスプリングシートの厚みを測定し、シムの組み合わせ表を参照して、どのシムを組み合わせるかを確認してください。

スプリングシート厚み



Coilover Lift System Installation Manual

シム計算表

付属のシム

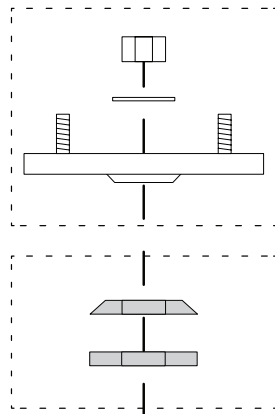
	6.35mm	1.59mm	3.18mm	6.35mm	12.7mm
1.59mm	●				
3.18mm	●				
4.77mm	●				
6.35mm	●				
7.94mm	●	●			
9.53mm	●		●		
11.12mm	●	●	●		
12.7mm	●			●	
14.29mm	●	●		●	
15.88mm	●		●	●	
17.47mm	●	●	●	●	
19.05mm	●				●
20.64mm	●	●			●
22.23mm	●		●		●
23.82mm	●	●	●		●
25.4mm	●			●	●
26.99mm	●	●		●	●
28.58mm	●		●	●	●
30.17mm	●	●	●	●	●

スプリングシート厚み

STEP11

スプリングシート以外の STEP2 で外したサスペンションキットの
アッパーマウント類を再度取り付けます。

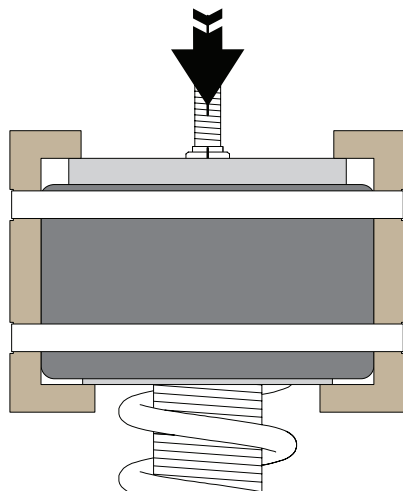
STEP10 で選んだショックオフセットスペーサーをベースユニッ
トの上部に置き、STEP2 で外した通りにサスペンションキットを
組み立て直します。



NOTE

アッパーマウント類は車種、
メーカー、商品により異なります。

カラー、シムは車種、商品により
異なります (STEP10 を参照)



HYBRIDair

STEP12

STEP5 の逆で、スプリングシート、ロックリングをベースユニットがスプリングに接触する位置まで調整してください。

その際、プリロードをほぼかけないようにしてください。

STEP13

全ての部品をサスペンションキットに取り付け、センターナットが締められたら、ベースユニットからバンドとブラケットを外します。

これらを外す際、ラバーのエアバッグを傷つけないように注意してください。

STEP14

サスペンションキットの部品が残っている場合は、STEP4-13 を繰り返します。（スプリングシートは除く）

STEP15

ベースユニットを装着したサスペンションキットを再度取り付けてください。

STEP16

エアマネジメントシステムからエアホースをベースユニットの入力ポートへ繋がします。



STEP17

取付後のチェックリスト

- ・走行前に、何かしらか問題がないか全体的に確認してください。エアバッグが収縮及び膨張している状態、両者共にステアリングを切ってクリアランスを確認してください。半分0G、1Gの状態エアホースの接続、その他のサスペンション部品を含むHYBRIDairが車体に干渉していない事を確認してください。
- ・システムからエアを全部抜いてください。エアマネジメントシステムを5-10psiの圧力でエアを入れて、エア漏れしていないか音を確認してください。エアホース接続部に石鹼水を使用し、すべての箇所のエア漏れを確認してください。
- ・走行前に車高を上下させ、HYBRIDairがスムーズに動作するかテストしてください。

WARNING

- ・0Gの時はバッグにエアを入れないでください。
- ・ホース類は定期的な交換をお願い致します。
- ・エア漏れの原因になりますのでホースカッターで正しく切除し、エア漏れ処理をきちんと行ってください。
- ・定期的な水抜きを実施してください。

HYBRIDair12ヶ月保証

1) 保証対象

HYBRIDairの商品は商品購入日より起算して12ヶ月間は保証の対象となります。この保証は、商品の機能に影響を与える原因となる製造過程と原材料の欠陥に対してHYBRIDairの商品、付属品全てに適用されます。

このような不具合が発生した場合、本保証の第2項に記載されている除外事項でない場合、欠陥製品を交換致します。尚、弊社の保証は商品に対する保証であるため、工賃含むその他の費用に関しては保証致しません。

交換、検品の際、商品や関連パーツを取り外す際、または再取り付けする際にかかる工賃は保証できません。

弊社より特に指示する場合を除き、保証保有者は修理品・交換品を出荷する際にかかる送料を保証する責任を負います。

この保証には時間・収入・交換・修理の間に車両を使用できないこと、車両またはその構成部品への損害、HYBRIDair商品の欠陥に関するその他重大な、偶発的、または直接的でない損害については保証できません。

2) 保証対象外

この保証は下記要因に起因する欠陥に対しては保証しません。

- ・商品が車両またはサスペンションに適切に取り付けられていない
- ・商品が不適切に修理または改造されている
- ・商品がHYBRIDairや取扱説明書/広告資料の範囲を超えて、車両に取り付けられている
- ・商品が意図的に損傷を与えられている
- ・サスペンションキットの不良に関する内容
- ・保障登録が無い場合

3) 中古商品に対する保証

HYBRIDair の保証対象は商品そのもので、購入者ではありません。
もともとの商品購入日と販売会社が分かれば、保証は適応されます。

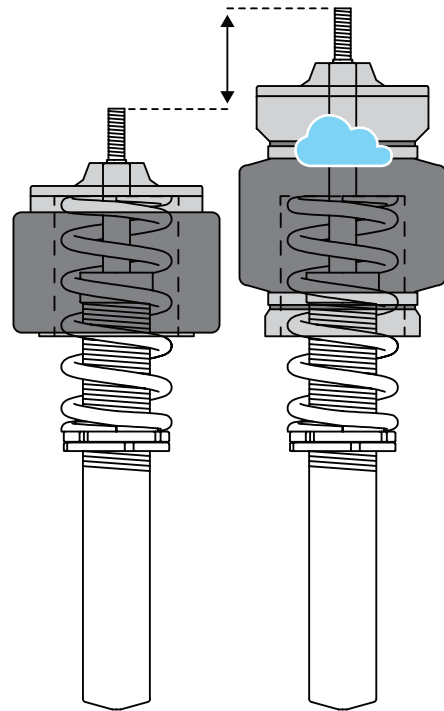
4) 保証手続き

info@hybrid-air.jp 宛、件名「HYBRIDair 保証依頼」にて、下記内容を記載しメールを送付してください。

- ・購入日およびご購入店
- ・商品の写真と欠陥の詳細
- ・お客様のお名前、お電話番号
- ・取り付け車両の年式、メーカー、車種

お客様から受け取り後すぐに、調査し、どのように対応するか判断し、できるだけ早くご連絡致します。

この手続きに定められているように、クレームのご連絡を頂く前に、修理または代替えのために商品を発送しないでください。



<http://www.hybrid-air.jp/>

運営会社	Hybridair Japan / 株式会社 BCR
MAIL	info@hybrid-air.jp
TEL	048-299-6301
FAX	048-299-6302

HYBRIDair

coiloverlift.com

rev/C 18-06

